

「結びの神」安定生産のための栽培マニュアル

利用対象：三重県内「結びの神」栽培農家

(マニュアル表紙)

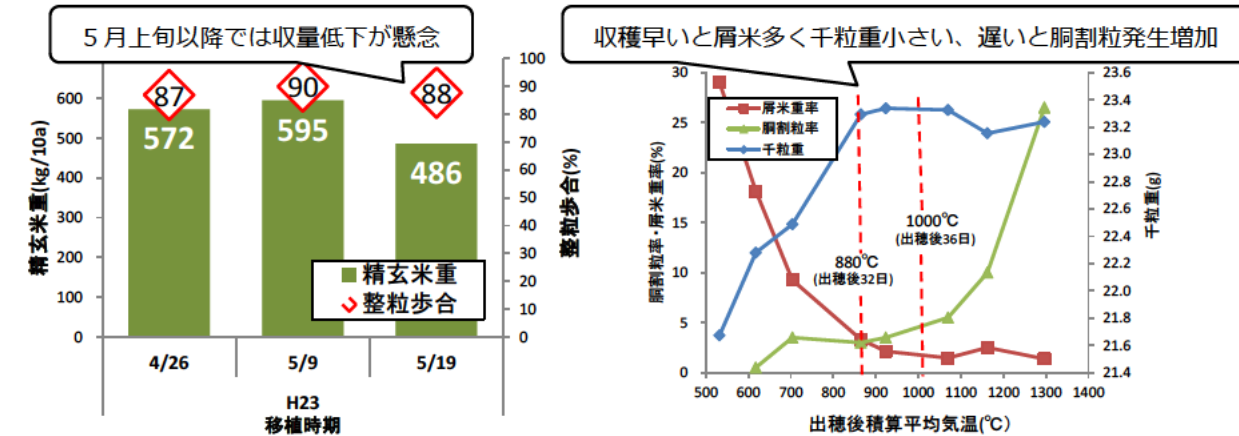
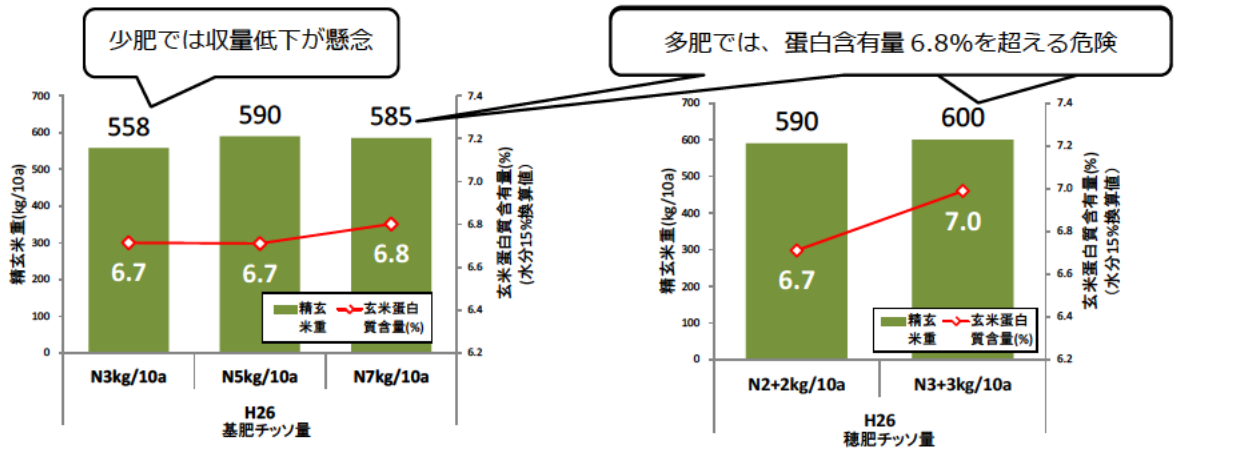


【背景】

水稻新品種「三重 23 号」は、“人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度”の下で生産され、玄米蛋白質含有量が 6.8% (水分 15%換算値) 以下、農産物検査で 1 等格付けされたものを「結びの神」として販売しています。しかし、これら基準を満たし、安定した収量を得ることができる栽培技術は未確立でした。

「結びの神」の栽培方法をマニュアル化！！

- 窒素施肥量は基肥 5kg/10a と穂肥 2+2kg/10a (出穂 20 日前と 10 日前に施用) の合計 9kg/10a が適します。
- 適する移植時期は 4 月下旬～5 月上旬です。
- 収穫適期は出穂後積算平均気温 880～1000℃で、これは出穂後 32～36 日にあたります。



お問い合わせ先	農産研究課 中央農業改良普及センター	大西順平 小倉 卓	電話 0598-42-6359 電話 0598-42-6323
参考になる資料	三重農研HP: http://www.mate.pref.mie.lg.jp/marc/KenSeika/index.htm		